

瀬戸内海海づみみフォーラム

in

やお
まか

海ごみ削減に向けた市民、企業、行政 それぞれの役割と連携の可能性



市民と企業関係者の協働による河川清掃

漁業者による海底ごみ回収

日時：令和3年12月19日（日）13:30～16:30
場所：さん太ホール（岡山市北区柳町2-1-1 TEL:086-803-8222）
定員：会場定員100名 オンライン参加も受付します
参加費：無料

瀬戸内海のごみ問題の解決に向けては、中小河川・用水路での回収を進め、陸域からの発生を抑えるとともに、大河川河口部や離島などのごみや、海底ごみの回収を行うことが重要です。

市民・企業・行政による具体的な取り組み事例を基に広く意見を出し合い、全国でも有数の農業用水路の発達した地域である岡山県から、瀬戸内海での効果的な海ごみ削減対策や社会の仕組みのあり方などについて共に考え、発信していきます。

1. 問題提起

基調講演Ⅰ 瀬戸内オーシャンズXについて

—オール瀬戸内で、世界モデルへ—

講師：塩入 同氏（公益財団法人日本財団 香川駐在 シニアオフィサー）

基調講演Ⅱ 海ごみ問題解決にむけた社会変革

—コロナ禍での地域環境活動と企業協働の可能性—

講師：清野 聡子氏（九州大学大学院工学研究院 准教授）

2. 各分野での事例と現状の共有

市民・企業・行政、それぞれの立場で、連携で、“海ごみ”をどう減らす!?

それぞれの立場で実際に取り組み、成果を上げている人たちの話を聞き、さらに取り組みを進めるためにどんな協働が必要か、自分たちに何ができるかを考えます。

コーディネーター：磯部 作 氏（元日本福祉大学教授）

- 事例報告
- ・海ごみ問題に取り組む高校生の発表
 - ・海底ごみ問題に向き合う漁業者の声
 - ・川ごみなどの回収を長年行ってきた地区の声
 - ・資源循環に取り組む企業関係者
 - ・瀬戸内海に面する広島県の取り組み

3. 参加者意見交換・まとめ



参加者の方は、こちらのQRコード（Googleフォーム）からお申し込みください

主催 岡山県 企画・運営 公益財団法人水島地域環境再生財団

協力 兵庫県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、海洋ごみゼロプロジェクト 岡山実行委員会

後援 瀬戸内オーシャンズX推進協議会、環境省中国四国地方環境事務所（申請中）

岡山県教育委員会（申請中）